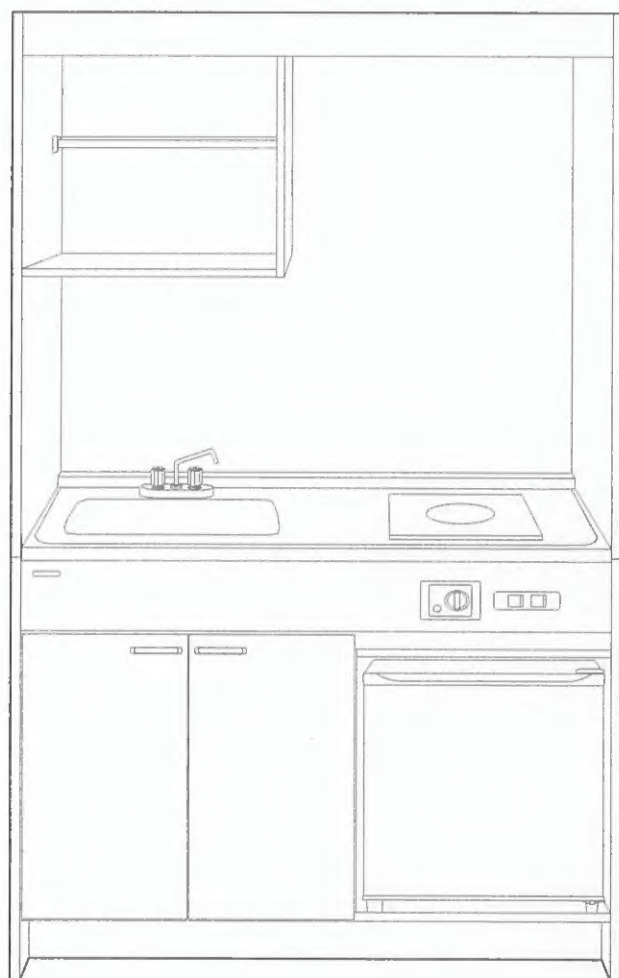


タカラ コンパクトキッチン KUW型

取扱説明書（保証書付き）



もくじ

取扱説明書

ページ

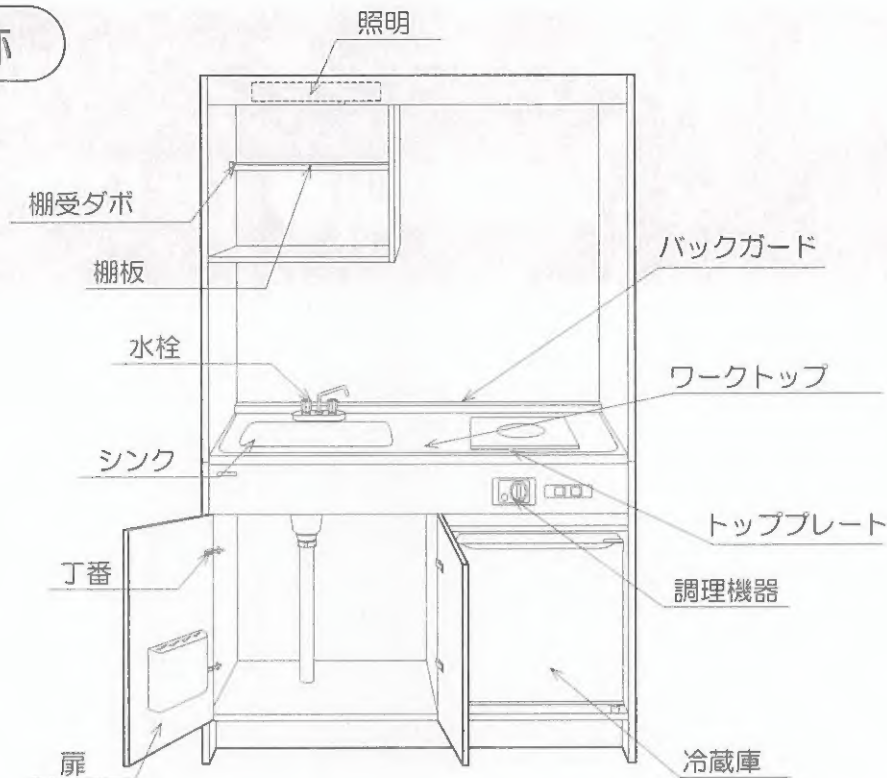
1. 各部の名称	1
2. 使用上のご注意	1～5
3. 使用方法	6
4. お手入れのしかた	7
5. 「故障かな？」と思ったら	8
6. アフターサービス	8
保証書	10

このたびは、タカラ コンパクトキッチン をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

また、お読みになった後は、いつでもご覧になれる所に大切に保管してください。

タカラスタンダード株式会社

1. 各部の名称





2. 使用上のご注意

必ずお守りください。（安全上のご注意）






- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

ご注意：調理器具、冷蔵庫、電気温水器の注意事項については、それぞれの取扱説明書を必ずお読みいただき、その指示にしたがってください。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
	この絵表示は、「分解禁止」の内容です。
	この絵表示は、「接触禁止」の内容です。
	この絵表示は、「水掛け禁止」の内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

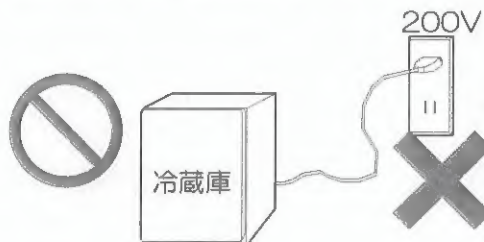
警告

- 絶対に分解したり修理・改造は行なわないでください。



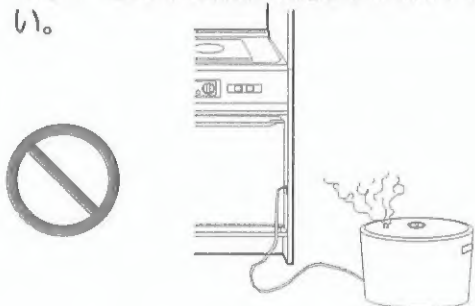
- 感電や漏電、ショートして火災につながる恐れがあります。

- 換気扇・照明・冷蔵庫・電気温水器は、交流100V以外では絶対使用しないでください。電気コンロ・IHヒーターは、100V仕様と200V仕様がありますので、必ず器具にあった電源を使用してください。



- 火災、感電の原因になります。

- キャビネット内のコンセントは、電気コンロ・IHヒーター・冷蔵庫・電気温水器用です。他の電気製品は使用しないでください。



- 電気配線が損傷して、火災につながる恐れがあります。

- コンロのまわりに、燃えやすいものや引火物を絶対に置かないでください。



- 火災発生の原因になります。

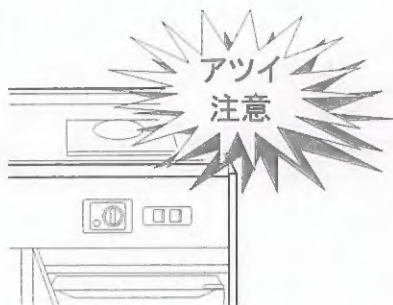
- 電気コンロ、IHヒーター、スイッチ部に水をかけないでください。



- 感電や漏電、ショートによる火災の恐れがあります。

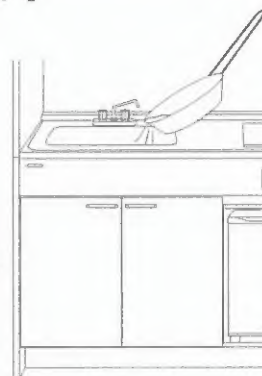
⚠ 注意

- 調理機器の使用、使用直後は、調理機器周辺に手をふれないでください。



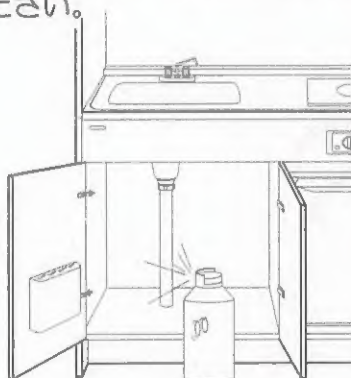
- 調理機器周辺の表面温度が高くなっているため、ヤケドの恐れがあります。

- 熱湯や、てんぷら油を直接排水口に流さないでください。



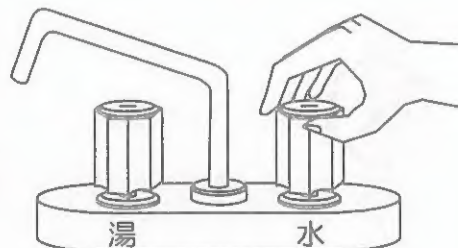
- 排水器具が変形したり、排水パイプに穴があいて、水漏れの原因になります。

- 排水器具や排水パイプに殺虫剤を吹き付けないでください。



- 排水パイプが変形したり、割れたりして水漏れの原因になります。

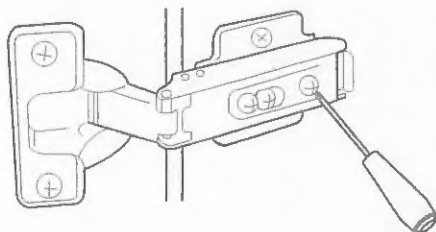
- 混合水栓を使用する時は、必ず水を先に出してください。



- 水栓および熱湯で、ヤケドをする恐れがあります。特に、小さいお子様のいる家庭ではご注意ください。

- 扉が傾いたり、ガタついている時は丁番のネジをしめなおすか、販売店にご連絡ください。

※丁番のなおし方：6ページ3.(2)「扉の調整のしかた」をご覧ください。



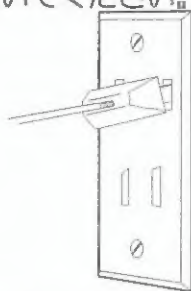
- 扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。

- 扉や取っ手にぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないでください。



- 扉や取っ手がはずれて、ケガをする恐れがあります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、プラグの差し込みがあまい電気製品は使用しないでください。また、電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふいてください。



- 感電・ショート・発火の原因になります。

- 固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤は、使ったり、近づけたりしないでください。



- 水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

- 排水の流れが悪くなったら排水器具や排水パイプにゴミ等がつまっていないか確認し、取り除いてください。



- 知らずに水を出し続けると、シンクから水があふれる恐れがあります。

- 包丁差しの固定ネジがゆるんでガタツキが発生した場合、ネジをしめなおすか、販売店にご連絡ください。



- 包丁差しがはずれて、ケガをする恐れがあります。

- 棚板を取り付ける場合、棚受けダボは正しい向きでしっかり奥まで差し込んでください。※6ページ3.(3)「棚板のはずしかた、取り付けかた」をご覧ください。



- 棚板、食器類が落下し、ケガをする恐れがあります。



機器使用上の注意

- キッチンに組み込まれている機器、器具等については、それぞれの取扱説明書及び本体に表示されている事項をお守りください。使い方を誤ると思わぬ事故や、故障の原因となる恐れがあります。



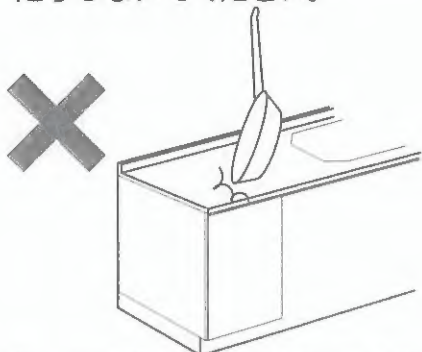
台所用品の取扱注意

- 洗剤、殺虫剤、その他薬品類は、それぞれの注意表示に従って、正しくお使いください。使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり故障の原因になることがあります。



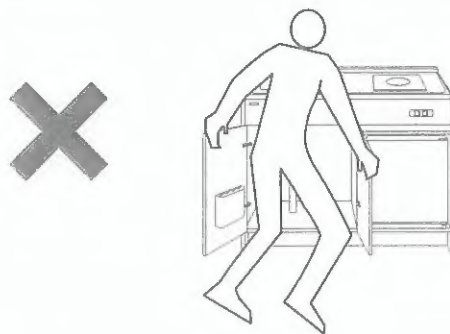
快適にご使用いただくためにお守りください。

- キャビネットやワークトップカウンター等に硬いもの、鋭利なものを当てたり落としたりしないでください。



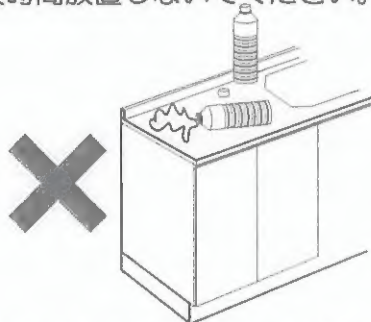
- 傷、カケ等が発生する恐れがあります。

- 扉を開いた状態で強い力をかけないでください。



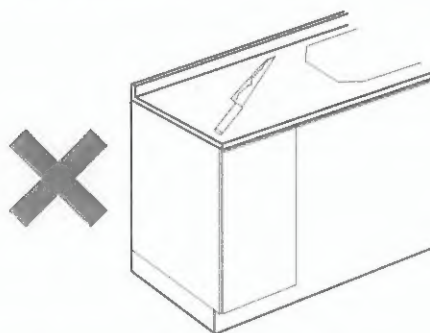
- 丁番等に損傷が発生し、扉の開閉に支障をきたす恐れがあります。

- ワークトップ上に塩分や油脂分等の汚れを長時間放置しないでください。



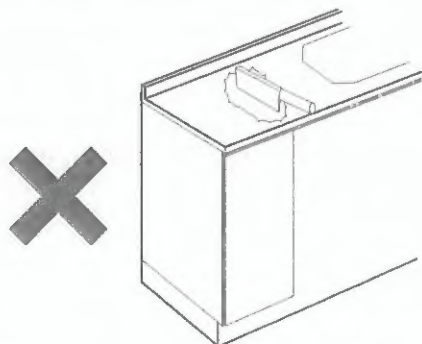
- サビの原因になり、汚れが取りにくくなります。
- 落とすにくい汚れがついたときには、7ページ4.「お手入れのしかた」をご覧ください。

- ステンレス製ワークトップの上にぬれた包丁や缶類などの鉄製のものを長時間放置しないでください。



- もらいサビの原因になります。

- ワークトップ上で、直接包丁を使わないでください。



- ワークトップに傷がついたり、包丁の刃の力ケの原因になります。

- 棚板に過度に重い物や偏って物を収納しないでください。

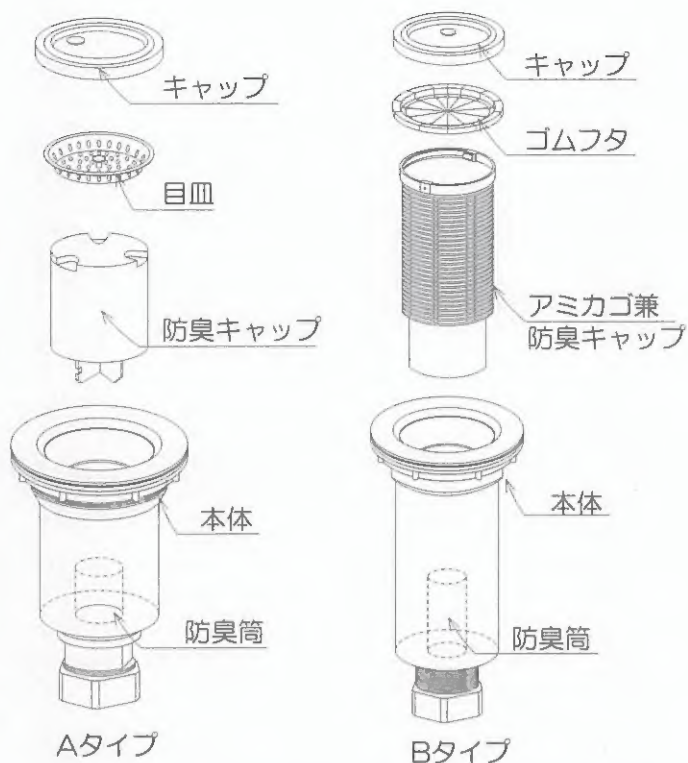


- 棚板が変形する恐れがあります。
(間口10cm当たり2kg以上は避けて下さい。
例：30cmの棚板1枚につき6kg以下。)

3. 使用方法

(1) 排水器具の取り扱い方法

- ① Aタイプの場合、食品のクズやカスをためることはできません。
Bタイプの場合、食品のクズやカスはキャップを開けてゴムフタの上から直接入れてください。
- ② クズの処理は、キャップとゴムフタを取り、目皿もしくはアミカゴを取り出して捨ててください。
- ③ きれいに使用いただくためにクズを捨てたあとの目皿・アミカゴは、中性洗剤で洗ってください。
- ④ 防臭キャップは下水からのニオイをしゃ断するための部品です。清掃時以外は必ず装着しておいてください。
- ⑤ 本体底部には防臭用の水が常に溜まっています。この水が凍結した場合は、排水できませんので70～80℃程度の湯で徐々にとかしてから使用してください。



ご注意：塩素系の「ヌメリ取り剤」・「ヌメリ防止剤」等の薬品は、シンクや金属製アミカゴのサビ発生の原因となる場合がありますので、絶対に使用しないでください。

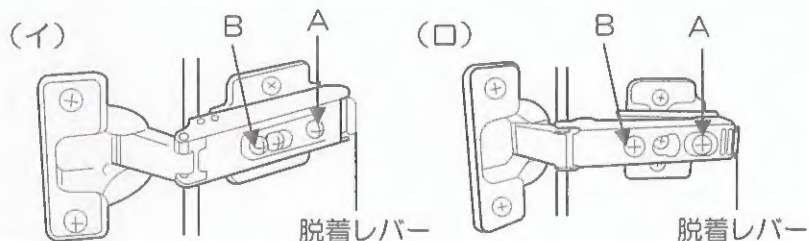
(2) 扉の調整のしかた

*調整には+ドライバーが必要です。

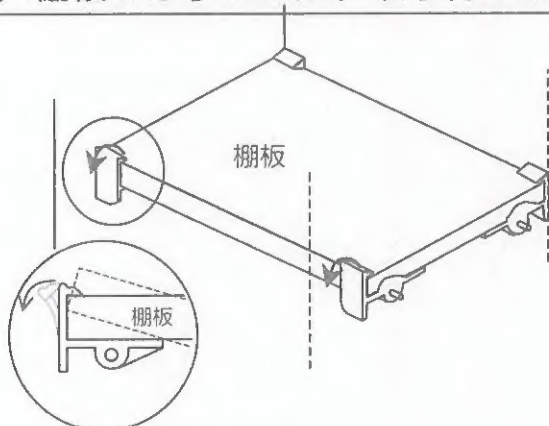
扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は、下記の要領に従って締め直し又は調整を行なってください。

※丁番には(イ)(ロ)の2タイプがあります。

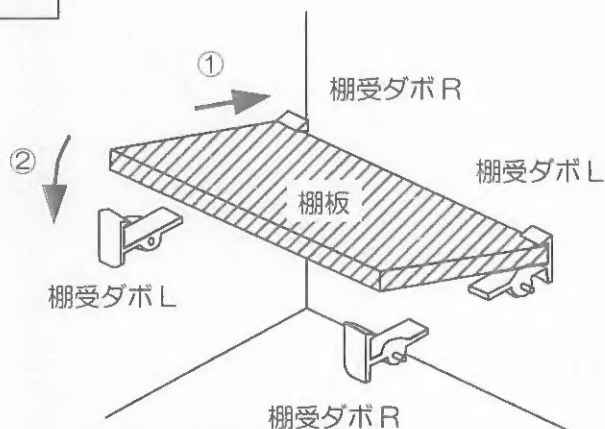
- 扉ガタツキの修正
Aのネジをしっかりと締め込んでください。
- 扉の前後方向の調整
Aのネジをゆるめて丁番を移動させ、再度Aのネジを締め込んでください。
- 扉の左右方向（段違い）の調整
Bのネジの締め込み代で調整してください。



(3) 棚板のはずしかた、取り付けかた



- 棚板のはずしかた
前側のダボの上部に親指をかけ、手前にはじいてください。



- 棚受ダボの取り付けかた
図のように棚ダボをしっかりと奥まで差し込んでください。
- 棚板の設置のしかた
奥のダボに棚板を差し込み、次に前のダボの上から棚板を押し込んでください。

4. お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには日頃のお手入れが大切です。
なお安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

ワークトップのお手入れ

●ステンレス製ワークトップの場合

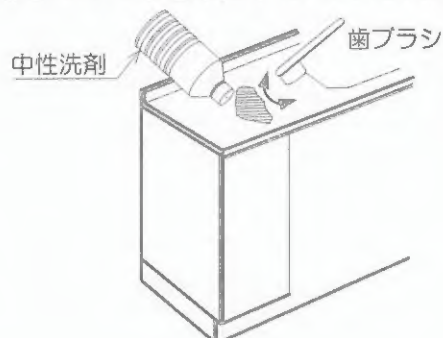
油脂分、汚れ、水あか等は、柔らかい布かスポンジに中性洗剤をつけてふき取り、水で十分洗い落としてから乾いた布でふいてください。

・落としにくい汚れの場合

こびりつき等落ちにくい汚れに対しては、水に浸した後、歯ブラシなどを用い中性洗剤でこすってください。

・サビが付着した場合

サビが付着した場合は、台所用クリームクレンザーを使用してふいてください。



ご注意：ナイロンたわし、金属たわし、クレンザー、ミガキ粉類を使用すると表面に傷がつく恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また塩素系の洗剤、漂白剤もサビ発生の原因となりますので絶対使用しないでください。



キャビネット、扉部、その他のお手入れ

●キャビネット、扉の場合

汚れがついた時は、中性洗剤をつけた布でふき取った後、かたくしぼった布で余分な洗剤をふき取ってください。

●プラスチック製部品の場合

汚れがついた時は、水又は湯水を浸した布でふいてください。落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤をつけてふき取り、水ぶきしてから、からぶきしてください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品をいためる恐れがあります。



調理機器・冷蔵庫・換気扇・電気温水器等のお手入れ

それぞれの取扱説明書をお読みいただき、その指示にしたがってください。

5. 「故障かな？」と思ったら

アフターサービスをお申し付けになる前に、つぎの点をお調べください。

現 象	確 認 事 項	処 置
電気器具が作動しない。	電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。	電源ヒューズを取り換えてください。 ブレーカーを入れてください。
	キャビネット内の電源プラグが抜けていませんか。	プラグをコンセントに差し込んでください。
	停電していませんか。	復旧するまでお待ちください。
排水の流れが悪い。	アミカゴにゴミがつまっていますか。	アミカゴを掃除してください。
	排水器具の本体底部にゴミがつまっていますか。	防臭キャップをはずして掃除してください。
	排水器具の本体底部が凍結していませんか。	70～80℃程度の湯で徐々にとかしてください。
	排水パイプがつまっていますか。	排水パイプ用洗剤を使用してパイプの掃除をしてください。
排水器具、パイプの接続部により水漏れがする。		点検修理依頼してください。
扉が傾いたり、扉がガタついたりする。	丁番の固定ネジがゆるんだり、丁番が変形したりしていませんか。	ネジがゆるんでいる場合は、締め直してください。それでも直らない場合や丁番が変形している場合は、点検修理依頼してください。

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときはお買い求めの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

6. アフターサービス

タカラ コンパクトキッチンのアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルへご連絡ください。



0120-557-910 受付時間 9:00～18:00（土日祝、夏期・年末年始休業日を除く）

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品名
- (2) 機種名 （検査合格証に記載がある場合）
- (3) 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- (4) ご住所・ご氏名・電話番号・道順

お客様メモ

保証書

お客様	お名前		様
	〒 ご住所		
	TEL ()		
販売店			(印)
	TEL ()		
お買上日		年 月 日	

品名	コンパクトキッチン
保証期間	お買上げ日から 1年間

- 本保証書は、当社のコンパクトキッチンで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。
- 取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買上げの販売店又はP8に記載のフリーダイヤルに出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買上げの販売店又はP8に記載のフリーダイヤルへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 一般家庭以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - 鉄分などによるもらいサビ、及び水滴の放置などによる汚れの付着、損傷
 - メーカーが定める設置説明書に基づかない設置、専門業者以外による移動、分解等に起因する不具合
 - お取付後の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気環境に起因する不具合
 - ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
 - 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
 - 消耗部品の消耗に起因する不具合
 - 異常電圧、指定外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - 水栓金具において、砂やゴミ等の異物流入による不具合
 - 温泉水、井戸水などによって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
 - 凍結に起因する不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、販売店名、お買上げ日の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店又はP8に記載のフリーダイヤルへお問い合わせください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪府城東区鳴野東1丁目2番1号

TEL 06-6962-1531